

「いぎッ！
んん…ぐっ！！」

「ふうい…
戦いの後のレイプは
格別だな♡」

「いやあ結構頑張ったね
エステルちゃん(笑)」

「や…っ
あぐッ！！んん！！」

「く…おう…
ギチギチに締めてきやがる…ッ
んなに俺のガキが欲しいのかよ
待ってなすぐに種付けしてやるぜ」



「ああ…ツきたきたッ!!」

エステル射精すぜ!

俺のガキ孕ませてやるッ!!」

「びッ!!」

「や…ッやめつやめッ!」

「もう諦めろって」

「テメエは俺のガキ孕む為に産まれてきたんだよッ!!」

「そ…んなち…違ッ!!」

「びッ」

「孕めッ孕めエステル!!」

「俺の特濃種汁で孕めッ!!」

「孕みやがれえええッ!!」

「嫌いやああああッ!!」



「数か月後」

「おらエステル射精すぞ!!
淫乱ま●ご種付けしてやるツ!!」

「ひゃあああくるツ♡
まだグるとげるツ♡
おま●ご溶けるううツ♡」

「ふう…お…」

「あ…♡
ふあわああ…♡」

「おいエステル
いつものヤツはどうした?」

「ひゃねづげ
ありが…とうございまふ…
ごひゅ…じん様の
おち●ぽ大ひゅ…きです♡」

「よし次は俺だぜ
どうして欲しいか言ってみろ」

「おぐ…グリグリじで…じで…
ビュ…っで…
種汁いっぱい…くだッ!!
ひゃああ♡あッヤツ♡
ま●ご溶ける♡とげるツ♡」









